

報道関係各位

## 紙製ストロー<sup>※1・2</sup>、木製スプーン・フォーク・ナイフ・マドラー<sup>※2</sup>を 10月7日(金)より全国の店舗にて順次提供します

2025年末までに、お客様提供用パッケージ類を  
再生可能な素材、リサイクル素材または認証された素材に変更します<sup>※3</sup>

日本マクドナルド株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO：日色 保)は、10月7日(金)より紙製ストロー<sup>※1・2</sup>、木製スプーン・フォーク・ナイフ・マドラー<sup>※2</sup>を全国のマクドナルドにて順次提供いたします。

昨今、プラスチックの過剰使用による環境負荷が世界中で問題視される中で、プラスチックの使用が様々な場面で削減されています。マクドナルドではグローバル全体で、「2025年末までに、すべてのお客様提供用パッケージ類を、再生可能な素材、リサイクル素材または認証された素材に変更する」<sup>※3</sup>というコミットメントを掲げ、より地球環境に配慮したサステナブルな社会を目指した取り組みを行っております。



日本マクドナルドでは、**環境のため**にはもちろんのこと、**美味しさや安全性、使いやすさ**を考慮しながら、プラスチックに替わるストローなどの開発を進めてまいりました。現在、神奈川県・京都府内の全店舗において紙製ストロー、木製スプーン・フォーク・ナイフ・マドラーを先行導入しております。この度、全国約2900店舗にて、**ストロー・スプーン・フォーク・ナイフ・マドラーをプラスチックから紙製・木製に切り替えることにより、年間約900トンのプラスチックを削減することとなります。**また、本紙製ストロー、木製スプーン・フォーク・ナイフ・マドラーは、**環境に優しい FSC®認証<sup>※4</sup>を取得した紙・木材を使用**しております。今後もお客様からのお声を伺いながら、積極的に環境に配慮したパッケージの開発を進めてまいります。



マクドナルドは、変化する社会やお客様のニーズに柔軟に対応し、進化を続けます。そして、持続可能な社会の実現に向けて取り組みながら、「おいさと笑顔を地域の皆さまに」ご提供してまいります。

※1：紙製ストローの特性上、長時間使用したり、飲み物をかき回したときに折れや曲がりが生じることがあります。

※2：お子様用のストローやマックシェイク<sup>®</sup>用のストロー、一部商品用のスプーン等、プラスチック製でご提供させていただくものもございます。

※3：牛乳パックなどに付属されているプラスチックストローなどは除外です。

※4：FSC 認証は森林の環境や地域社会に配慮して生産された製品であることを証明する国際的な制度です。

＜お客様のお問い合わせ先＞

マクドナルド公式ホームページ <https://www.mcdonalds.co.jp/>